

自ら**学ぶ力**をはぐくむ
豊かな**心**をはぐくむ
健康な**体**をはぐくむ
郷土**愛**をはぐくむ

R4 県北プライド



◆自己肯定感・他者肯定感・郷土愛・協働する力の育成を目指して◆

校長 阿部 央

PTA奉仕作業ありがとうございました。

6月18日(土)に1・3学年の保護者の皆さまと生徒による奉仕作業が行われました。今回は、校庭及び体育館周辺の除草とプール清掃を中心に行っていただきました。

早朝とはいえ、最高気温が30℃を超える予報が出ているだけあって徐々に気温が上がる中大変ありがとうございました。おかげさまで校庭とプールがとてもきれいになりました。また、教育環境委員の皆さまには、当日の進行等お世話になりました。

6月25日(土)には、PTA親子講演会と学年懇談会を予定しております。ぜひご参加くださいますようお願いいたします。



本校生徒の家庭学習等 ～学習アンケート結果より～

本校では、授業の充実及び生徒の学習に対する取組の改善を図ることを目的に学習アンケートを実施しています。学びは「学校」と「家庭」の両輪で育むものであり、生徒のアンケート結果は個々の教師の授業はもちろん、学校としての取組を修正・改善するための有効な資料となっています。

本年度前期の生徒アンケートの結果で特に気がかりだった点は次の3点です。

- ①家庭での学習時間が30分未満である生徒が多かったこと。
- ②平日の学習以外(テレビ、ビデオ、DVD、ゲーム、インターネットなど)に費やす時間が3時間以上という生徒が多かったこと。
- ③就寝時刻が深夜になっている生徒が多かったこと。

文部科学省の全国学力・学習状況調査結果の分析では次のように報告されています。

「朝食を毎日食べる」、「学校への持ち物を確認する」、「毎日同じくらいの時刻に寝たり起きたりする」などの基本的な生活習慣と正答数との相関が比較的強いことが明らかとなった。また、基本的な生活習慣は、学習習慣にも関係しており、規則正しい生活習慣と学習習慣の確立が、学力と関係している様子が示唆される。

家庭での生活・学習習慣は、基本的には家庭において形成されるものであると想定される。

しかし、学校においても、適切な家庭学習の課題を与えるなど、生活・学習習慣の確立に向けた適切な指導を行っていくことが望まれる。今後とも引き続き学校においては、保護者や地域と連携を図りながら、児童生徒の家庭での生活・学習習慣の形成を支援していく取組が必要であると考えられる。

学習アンケート結果の一部(別紙)をご家庭での会話の材料としてご活用ください。